

『食品輸出 & R7 支援事業紹介セミナー』を開催します。

(一財) さっぽろ産業振興財団では、札幌市・札幌商工会議所とともに、北海道から海外展開を目指す食関連事業者の皆様を対象に、販路開拓セミナーを開催いたします。当日は、令和7年度支援事業・補助金情報のご紹介、個別相談会も開催いたします。

多くの皆様にご参加いただきたく、皆様の媒体でぜひご紹介いただきますようご協力を何卒よろしくお願いいたします。

日 時 令和7年3月24日(月) 13:30～16:30

主 催 一般財団法人さっぽろ産業振興財団、札幌商工会議所、札幌市

場 所 北海道経済センタービル8階 Aホール 札幌市中央区北1条西2丁目

メインメニュー ※当日のスケジュール・詳細は決まり次第HP などでご案内いたします。

1. セミナー “スペシャリストが教える海外展開・アメリカ市場開拓に必要なこと”

① 『中小企業が成功するための米国進出ロードマップ』

(Aki foods Japan 山田 玲子 氏)

② 『米国FDA規則と食品安全規格 ～商談成立への近道～』

(合同会社GLOVALUTION 村井 京太 氏)

2. 令和7年度 食関連支援メニューのご紹介

さっぽろ産業振興財団のメニューを中心に、海外販路拡大や商品開発、認証取得等に関する支援事業・補助金情報等についてご紹介いたします。

(令和7年度の予算措置を念頭にしたご案内となりますので、ご了承ください)

参加費 無料(事前申込制)

参加方法 右 QR コードまたは当財団ホームページよりお申込みください



申込締切 : 令和7年3月19日(水)

※会場定員に限りがございますので事前にお申込み願います。

(申込フォーム内で、受講希望のセミナーなどをお開きしております)



一般財団法人 さっぽろ産業振興財団

食・ものづくり産業振興部 食産業振興課／金谷、山口

札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号札幌市産業振興センター

電話: 011-820-2062

ファクス: 011-815-9321

mail: food_kikaku@sec.or.jp



さっぽろ産業
ポータルサイト



参加無料
(事前申込)

食品輸出 & R7支援事業紹介 セミナー



(一財) さっぽろ産業振興財団では、道内の食関連事業者の皆様を対象に、販路開拓セミナーの開催、令和7年度 支援事業・補助金情報のご紹介をします。

また、当日は個別相談会も開催しますので、関心のある事業者様はぜひご参加ください。
※海外展開だけでなく、国内販路拡大に関するご相談等にも対応いたします。

2025 年 3 月 24 日 (月)

13:30-16:30 (13:00開場)

@北海道経済センタービル 8F Aホール

(北海道札幌市中央区北1条西2丁目)

対象者 道内の食関連事業者

《申込締切》

3月19日(水)

プログラム

第一部 スペシャリストが教える海外展開・

アメリカ市場開拓に必要なこと

13:40-14:30

セミナー① 『中小企業が成功するための米国進出ロードマップ』

(Aki foods Japan 山田 玲子 氏)

14:35-15:25

セミナー② 『米国FDA規則と食品安全規格 ～商談成立への近道～』

(合同会社GLOVALUTION 村井 京太 氏)

第二部 R7年度 食関連支援メニュー紹介

15:25-15:50

海外販路拡大や商品開発、認証取得等に関する支援事業・補助金情報等について
ご紹介いたします。

(R7年度の予算措置を念頭にしたご案内になりますので、ご了承ください)

第三部 個別相談会

15:50-16:30

海外・国内の販路拡大に関するご相談、補助金の申請方法や対象要件など、担当
コーディネーターと個別にご相談いただける相談会を開催いたします。

講師紹介

Aki foods Japan CEO

山田 玲子 Reiko Yamada

東京都出身。2005年にロサンゼルスへ渡米。'07年に日本のファッション雑貨を扱うリテール事業を起業。'12年、まだ「越境EC」という概念が一般的でなかった時代に米国発の越境EC事業を開始し、'15年にはトップセラーとして成功を収めるなど数々の受賞歴を持つ店舗を運営。'18年、Pepperdine大学にてExecutive MBAを取得。2019年には日本法人Glad株式会社を設立し、日本の中小企業が米国市場へ進出する際のハードルを下げるべく、EC販売支援や現地営業サポートを展開している。



合同会社GLOVALUTION 代表社員

村井 京太 Kyota Murai

米国の大学を卒業後、食品、清酒、自動車・自動二輪製造販売を通し、16年の在米期間を含め25年以上にわたり貿易・投資・経営に従事。2012年、食品輸出及び食品安全支援を行う会社を設立。全国の食品メーカーに対し、米国を中心に欧米への事業展開、食品安全（HACCP等）のコンサルティングを行う。食品衛生法改正で要求されるCodex HACCP、米国食品安全強化法の施行などに対応し、全国の中小食品製造会社の輸出対応衛生管理、FDA査察の支援を行う。



さっぽろ産業振興財団について

さっぽろ産業振興財団は、みなさんのビジネスに関するさまざまな「したい」を「できる」に近づけるため、あらゆる方面からサポートを行っている団体です。札幌市の外郭団体として、「札幌市の産業特性を生かし、企業活動を支える人材の育成、創業支援、産業情報提供機能の充実等を通し、札幌市における新たな産業の創出と産業全体の活性化を図る」ことを目的として設立されました。

当財団では、ITやスタートアップなど、分野に合わせて札幌でビジネスを行う多くの方々に活躍していただけるようサポートを行っていますが、食産業振興課では、北海道内の食関連事業者に対し、商品開発から販売まで、レベルに合わせた一気通貫の支援を行っています。



一般財団法人
さっぽろ産業振興財団

お申込み [こちらをクリック](#)または右のQRコードよりお願いします。



参加特典（抽選）

当日、最後までご参加いただいた方には、**抽選**で米国市場を目指す方向けの書籍*をお渡しいたします。

ご希望の方は、お申し込みフォームにてご希望の旨をご入力ください。

【3月19日〆切】

*書籍 『日本企業が成功するための米国食農ビジネスのすべて 商流の構築からブランディングまで』

石塚 弘記(著)、関 優作(著)、田中 健太郎(著)

ポテンシャルが限りなく高い米国食農市場を日本企業が目指さないのは、あまりにもったいない。ただ、いざ進出しても、市場が複雑で大きいゆえに、あえなく撤退する日本企業も少なくない。そこで本書では、著書陣が現地で400社以上と対話してわかった、米国食農市場の攻略に必要なことを一挙公開。

お問い合わせ先

(一財)さっぽろ産業振興財団 食・ものづくり産業振興部 食産業振興課

担当：金谷・山口 電話：011-820-2062 メール：food_kikaku@sec.or.jp

HP：[食産業振興課 海外支援ページ](#)



一般財団法人
さっぽろ産業振興財団

主催：(一財)さっぽろ産業振興財団、札幌商工会議所、札幌市